



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月12日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL https://www.atomix.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	4,692	△7.0	67	△66.5	77	△63.7	37	△84.5
2018年3月期第2四半期	5,045	4.0	200	97.2	212	168.7	243	△42.9

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 33百万円(△85.6%) 2018年3月期第2四半期 229百万円(△48.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	6.03	—
2018年3月期第2四半期	39.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	13,728	9,679	70.5
2018年3月期	14,679	9,742	66.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 9,679百万円 2018年3月期 9,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	△6.1	300	△48.2	310	△47.7	200	△59.5	31.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	7,242,000株	2018年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	988,517株	2018年3月期	990,214株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	6,252,360株	2018年3月期2Q	6,248,177株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。しかし、原油価格上昇による原材料や輸送コストの増加、記録的な猛暑や相次ぐ自然災害の発生、海外においては米中間をはじめとする貿易摩擦のリスクが高まるなど依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは「環境対策」「安全・安心」をキーワードに、環境対策製品や他社と差別化できるオンリーワンの製品の開発を行うとともに、「競争力のある工場」をめざし各工場の運営体制の見直しによる原価低減にも努めてきました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高46億92百万円(前年同期50億45百万円)、営業利益67百万円(同 2億円)、経常利益77百万円(同 2億12百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益37百万円(同 2億43百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

建築、床用塗料においては、自然災害等の影響で工事案件が減少するなか水性製品が順調に推移したため前年を若干ながら上回りました。道路用塗料においては、第1四半期同様工事発注の遅れ、材料使用量の減少などにより前年を下回りました。家庭用塗料においては、猛暑、台風等の自然災害により個人消費が落ち込み主な販売先であるホームセンターでの売上低迷により前年を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて4億54百万円減少し、43億63百万円(前年同期比 9.4%減)となりました。

<施工事業>

子会社アトムテクノスで橋梁はく落対策工事が完工し、その売上計上により前年を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて1億1百万円増加し、3億28百万円(前年同期比 44.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて9億51百万円減少し、137億28百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金で8億39百万円、現金及び預金で2億21百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて8億88百万円減少し、40億48百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金で4億20百万円、短期借入金で1億円、賞与引当金で1億50百万円減少したためです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて62百万円減少し、96億79百万円となりました。これは主に配当金で96百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益で37百万円増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想については、2018年11月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,877,766	2,656,007
受取手形及び売掛金	3,760,267	2,921,223
電子記録債権	580,134	509,314
商品及び製品	982,466	1,039,197
仕掛品	197,740	333,580
原材料及び貯蔵品	471,150	492,397
その他	33,646	41,652
貸倒引当金	△31,914	△29,564
流動資産合計	8,871,257	7,963,807
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,083,938	1,054,743
土地	2,930,295	2,930,295
その他(純額)	412,309	450,974
有形固定資産合計	4,426,543	4,436,013
無形固定資産	202,667	182,976
投資その他の資産	1,178,803	1,145,362
固定資産合計	5,808,013	5,764,353
資産合計	14,679,270	13,728,160
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,902,456	1,482,233
電子記録債務	920,388	839,433
短期借入金	345,820	245,820
未払法人税等	43,788	29,189
賞与引当金	198,967	48,408
その他	574,613	502,040
流動負債合計	3,986,033	3,147,125
固定負債		
長期借入金	456,100	383,190
役員退職慰労引当金	71,208	77,089
株式給付引当金	41,606	48,313
退職給付に係る負債	272,984	276,372
資産除去債務	41,706	41,952
その他	67,324	74,423
固定負債合計	950,929	901,340
負債合計	4,936,963	4,048,465

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	692,570	692,570
利益剰余金	8,078,010	8,019,279
自己株式	△401,741	△400,963
株主資本合計	9,408,838	9,350,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337,493	332,082
退職給付に係る調整累計額	△4,024	△3,273
その他の包括利益累計額合計	333,469	328,809
純資産合計	9,742,307	9,679,694
負債純資産合計	14,679,270	13,728,160

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	4,818,424	4,363,671
工事売上高	226,946	328,787
売上高合計	5,045,371	4,692,458
売上原価		
商品及び製品売上原価	3,257,569	3,021,682
工事売上原価	189,960	277,570
売上原価合計	3,447,530	3,299,252
売上総利益	1,597,841	1,393,206
販売費及び一般管理費	1,397,516	1,326,068
営業利益	200,324	67,138
営業外収益		
受取利息	90	52
受取配当金	5,464	5,999
為替差益	2,539	1,334
その他	8,249	6,125
営業外収益合計	16,344	13,511
営業外費用		
支払利息	4,573	3,612
営業外費用合計	4,573	3,612
経常利益	212,096	77,038
特別利益		
固定資産売却益	99	249
投資有価証券売却益	26	—
関係会社清算益	112,245	—
特別利益合計	112,371	249
特別損失		
固定資産除却損	81	427
特別損失合計	81	427
税金等調整前四半期純利益	324,386	76,860
法人税、住民税及び事業税	22,650	17,990
法人税等調整額	58,055	21,159
法人税等合計	80,706	39,150
四半期純利益	243,680	37,710
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	243,680	37,710
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,544	△5,411
為替換算調整勘定	△82,371	—
退職給付に係る調整額	746	751
その他の包括利益合計	△14,080	△4,659
四半期包括利益	229,600	33,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,600	33,050
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	324,386	76,860
減価償却費	152,380	157,090
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24,862	△2,349
賞与引当金の増減額(△は減少)	△122,891	△150,558
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,873	5,880
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,826	3,388
退職給付に係る調整累計額の増減額(△は減少)	1,082	1,088
整理損失引当金の増減額(△は減少)	△13,105	—
株式給付引当金の増減額(△は減少)	5,946	7,609
クレーム費用引当金の増減額(△は減少)	△1,673	—
受取利息及び受取配当金	△5,554	△6,052
支払利息	4,573	3,612
為替差損益(△は益)	△6,886	△1,934
固定資産売却損益(△は益)	△99	△249
固定資産除却損	81	427
投資有価証券売却損益(△は益)	△26	—
関係会社清算益	△112,245	—
売上債権の増減額(△は増加)	413,428	909,863
たな卸資産の増減額(△は増加)	△123,720	△213,817
仕入債務の増減額(△は減少)	△221,842	△501,178
その他	177,876	△88,925
小計	435,145	200,754
利息及び配当金の受取額	5,554	6,054
利息の支払額	△4,539	△3,524
法人税等の支払額	△154,956	△38,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	281,203	165,144
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△407,857	△80,208
有形固定資産の売却による収入	100	270
無形固定資産の取得による支出	△43,583	△21,930
投資有価証券の取得による支出	△904	—
投資有価証券の売却による収入	74	—
貸付金の回収による収入	—	389
その他	396	△183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△451,774	△101,662

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△72,910	△72,910
自己株式の取得による支出	—	△2
配当金の支払額	△96,494	△96,339
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△18,507	△17,923
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,911	△287,175
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,771	1,934
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△355,710	△221,759
現金及び現金同等物の期首残高	2,808,549	2,877,766
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,452,838	2,656,007

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
税金費用の計算	連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。